

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年4月6日

【評価実施概要】

事業所番号	3870105396		
法人名	有限会社 トータルケア果の実		
事業所名	グループホームこころ今出		
所在地	松山市西垣生町1607番地1	(電話)	089-968-6541
管理者	林 由紀子		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目1-3チフネビル501		
訪問調査日	平成21年2月19日	評価確定日	平成21年4月6日

【情報提供票より】 (平成21年1月20日事業所記入)

(1)組織概要			
開設年月日	平成17年11月21日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	7 人	常勤	6人, 非常勤 1人, 常勤換算 6.8人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	33,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / (無)
食材料費	朝食	200 円	昼食 300 円
	夕食	300 円	おやつ 200 円
	または1日当たり 1,000 円		
(3)利用者の概要 (平成21年1月20日現在)			
利用者人数	9 名	男性 2 名	女性 7 名
要介護1	1 名	要介護2	2 名
要介護3	3 名	要介護4	2 名
要介護5	1 名	要支援2	0 名
年齢	平均 80.5 歳	最低 70 歳	最高 92 歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり (なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり (なし)	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

事業所では、利用者の「役割のある暮らし作り」を目指しておられ、お花の世話や洗濯物たたみ、編み物や料理等、利用者一人ひとりが出番を見出せるよう支援されている。たばこや晩酌をたしなまれる方もおられる。調査訪問時、紙コップと和紙を使って、雛人形を作っておられた。系列の事業所で開かれる、ボランティアの方のマジックショーやバルンアート等の催しも楽しみにされている。
 ご家族からも、外出する機会を増やしてほしいという希望が寄せられており、日常的に散歩や買い物に出かけておられる。近くの川の鯉に、食パンの耳をやりに出かけることもある。又、季節を楽しみに出かけた、自然と触れ合うことができるよう支援されている。

【質向上への取組状況】

<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の評価結果を受けて、運営推進会議の議題やすすめ方について、地域包括支援センターに相談された。
<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価は、職員個々ですべての評価項目について取り組み、管理者がまとめられた。管理者は、「地域との関係作り」や「理念・行動目標に沿ったチームケア」の充実の必要性を感じておられた。又、職員は、「改めて日々のケアを振り返り、反省することができた」と話しておられた。
<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議は、法人内の事業所と合同で開催される場合もある。現在、民生委員の方や地域の小学校のPTAの方も出席されている。現在、1年毎に2家族が持ち回りで出席されている。会議では、事業所の活動状況等について報告し、出席者にご意見をうかがっている。
<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族会は、年に2回、運営推進会議や行事の際に開催されている。ご家族から「職員の名前と顔が一致しない」とのご意見があり、早速、事業所内に職員の写真と名前を掲示された。又、「行事をできるだけ土、日曜日に行なってほしい」との要望を受け、昨年のクリスマス会は、日曜日に開催された。
<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所のクリスマス会で近隣の幼稚園児達が、お遊戯等を披露してくれたり、手作りのプレゼントもあり、利用者は楽しい時間を過ごされた。又、運動会にも招待いただき、利用者も参加し、後日お礼状を利用者と一緒に届けられた。時には、近所の農家の方が、びわや野菜等を届けて下さる。

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム ころ今出

(ユニット名) _____

記入者(管理者)

氏名

林 由紀子

評価完了日

平成21年1月25日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			運営理念を基に作成した10項目の行動目標を職員全員で理解・共有しそれに少しでも近づけるよう努力している		地域の行事への参加はもちろん 日々の生活の中で「地域で暮らしている」という意識作りに努めていきたい
			(外部評価)		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			理念や行動目標について日々の申し送りやミーティングで確認しあうようにし またホーム内の目に付く場所に掲示し理念の実践に努めている		
			(外部評価)		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にした理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	(自己評価)		
			入所の契約時には理念の説明をし また来訪者の目に留まるよう玄関ロビーに掲示している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 積極的に散歩や外出を行い 近隣の方々と笑顔で挨拶できるよう心がけている またご近所で収穫された野菜や果物を頂いたりする		気軽に立ち寄っていただけるよう開けたホーム作りに努めたい
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 町内で行われる秋祭りや行事等に参加している また近隣の幼稚園や地域のボランティアの方々との交流がある		自治会・町内会の会議に出席しホームについての理解を深めたい
			(外部評価) 事業所のクリスマス会で近隣の幼稚園児達が、お遊戯等を披露してくれたり、手作りのプレゼントもあり、利用者は楽しい時間を過ごされた。又、運動会にも招待いただき、利用者も競技に参加し、後日お礼状を利用者と一緒に届けられた。時には、近所の農家の方が、びわや野菜等を届けて下さる。		管理者は、今後、町内会や老人会、婦人会等に働きかけ、関係作りに取り組めたいと話しておられた。又、公民館活動や地域行事にも積極的に参加していきたいと考えておられる。現在、「まもる君の家」や「ベルマーク」等に協力ができるよう、近隣の小学校と話しをすすめておられる。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 高齢者への地域貢献は至っていないが子供の安全を守る対策「まもる君の家」に協力できるよう取り組んでいる		職員の知識や経験を生かし少しでも地域に貢献できるよう取り組んでいきたい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 評価の意義とねらいについて職員の理解を深め個々にて自己評価に取り組んだ後 ミーティング時に全員で見直しを行いできる事から改善に取り組んでいる		自己評価を生かし職員一人ひとりのレベルアップ・ホーム全体のケアの質の向上に努めている
			(外部評価) 自己評価は、職員個々ですべての評価項目について取り組み、管理者がまとめられた。管理者は、「地域との関係作り」や「理念・行動目標に沿ったチームケア」の充実の必要性を感じておられた。又、職員は、「改めて日々のケアを振り返り、反省することができた」と話しておられた。前回の評価結果を受けて、運営推進会議の議題やすすめ方について、地域包括支援センターに相談された。		管理者は、今回の自己評価項目に基づいて、事業所独自の「自己評価」を作成し、職員の気付きや問題意識を引き出し、ケアサービスの質の向上につなげていきたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価) ご家族や外部の方の目を通してホームの取り組みや気づいた点等ご指摘頂き貴重な意見を基にサービスの質の向上に努めている (外部評価) 会議は、法人内の事業所と合同で開催される場合もある。現在、民生委員の方や地域の小学校のPTAの方も出席されている。現在、1年毎に2家族が持ち回りで出席されている。会議では、事業所の活動状況等について報告し、出席者にご意見をうかがっている。		地域の方々・学校・幼稚園のPTA・警察や消防の方等、幅広いメンバーに参加して頂けるよう取り組みたい 管理者は、今後さらに、地域のいろいろな立場の方々に出席いただけるよう働きかけ、協力者や理解者を増やしていきたいと話しておられた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価) 市社会福祉協議会にてボランティアの紹介を受けホームに来て頂いた また市の「わいわいトーク」を利用しいろんなテーマでの講習を受けている (外部評価) 運営推進会議時、市の担当者から、「地域とのつながり」の重要性等についてお話しいただいたり、市の「わいわいトーク」を通じて、市の環境事業推進課や市民参画街づくり課、人権啓発課の職員に出席いただき、それぞれ「地球温暖化対策」や「安全安心に暮らせる社会の実現」「高齢者の人権と虐待」について講演いただいた。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価) スタッフが研修等へ参加しその成果をミーティングで発表したりしている また入居者のお一人が制度を利用されており後見人の社会福祉士さんからお話を伺う機会がある		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価) 今までの研修でいただいた資料等をいつでも読めるようにスタッフに提示している		研修等の案内を職員がいつでも見れるように提示している 希望があれば参加できるよう積極的に支援したい

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 入所前に見学して頂きご家族やご利用者に十分な説明を行い意向等を確認・把握し納得された上で契約を行っている		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ご自分で意見の言えるご利用者の方は日頃から意見や要望を積極的に言われるのでその内容については職員・運営者が共有し話し合い希望に添えるよう努力している その他の方については態度や表情等でその思いに気付くよう努めている		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) ご家族の訪問時には必ずご利用者の現在の健康状態や暮らしぶりをお伝えしている 県外在住や訪問の少ないご家族には電話や手紙等で近況報告をさせて頂いている (外部評価) ご家族の来訪時や3ヶ月毎の写真や添えた手紙等で、ご本人の健康状態や日々の暮らしぶりを報告されている。		季節毎に発行していたホーム便りを復活させたい 事業所全体の取り組み等をご家族にお知らせするためにも、ホーム便りの再発行を考えておられた。行事の様子や職員の紹介等、ご家族が楽しみとなるような報告となるよう工夫を重ねていかれてほしい。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 訪問時や手紙等でご意見やご要望等伺い頂いた意見・要望等はミーティングで話し合い反映するよう努めている また意見箱を玄関先に設置しており言いにくい時の利用をお願いしている (外部評価) 家族会は、年に2回、運営推進会議や行事の際に開催されている。ご家族から「職員の名前と顔が一致しない」とのご意見があり、早速、事業所内に職員の写真と名前を掲示された。又、「行事をできるだけ土、日曜日に行なってほしい」との要望を受け、今年のクリスマス会は、日曜日に開催された。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 申し送りやミーティング時に意見を出し話あっている		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 余裕を持った人員確保に努めており行事等には職員を多く配置する等安全・安心してご利用者が楽しむ事ができるようにしている ケアマネはシフトに入らず援助状況に応じて対応できるようにしている		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) ご利用者に不安を与えないよう職員全体でフォローしスムーズに引継ぎができるよう配慮している (外部評価) 新しい管理者は、職員とのコミュニケーションを大切にされており、「職員に対しても感謝の気持ちを言葉で伝える」ようにされている。職員間で悩みを話し合ったり、助言し合ったりされており、職員は、「30分の休憩時間は、リフレッシュできる貴重な時間となっている」と話しておられた。		管理者は、「これからも食事会等を通して職員間の親睦を図り、又、職員にアンケートを実施する等、よりよい職場環境作りを目指していきたい」と話しておられた。
5.人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 外部研修には希望する職員が参加できるよう支援している 受講後は報告書を作成しミーティングで発表してもらい全職員が共有できるようにしている (外部評価) 事業所では、外部研修の受講を推進し、費用面の負担や勤務の配慮等、受講しやすいよう配慮されている。職員は、最近、研修で「権利擁護」や「看取り」等について学ばれた。		今後も研修会の情報を伝え職員が受講できるように積極的に支援していきたい また外部からも講師を招きいろんな勉強会を開きたい 管理者は、職員が希望する研修内容も反映した内部研修の年間計画を作成し、勉強会の充実を図っていきたいと話しておられた。職員のさらなるスキルアップから、貴事業所のケアの質の向上につなげていかれてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			(外部評価)	グループホーム連絡協議会の研修に参加し情報交換を行っているが地域の同業者等の実践的な交流や連携は不十分である グループホーム連絡協議会が主催している相互評価事業に参加しサービスの質の向上に努めている	
			法人内の事業所合同で敬老会をされる等、交流されている。		管理者は、他のグループホームと運営推進会議に出席し合えるようなネットワークを作りたいと考えておられる。今後さらに、貴事業所のさらなるケアサービスの質向上に向けて、地域の同業者とのネットワーク作りに努めていかれることが期待される。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			ご利用者と離れ一息入れる休憩時間がきちんと取れるようにしている		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			運営者は頻繁にホームに来ており 職員個々の業務や悩みを把握している		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
				入所前にご本人にお会いし 心身の状態や生活状態を把握するように努め またご意向や不安をお聞きしてその思いを受け止める努力をしている	

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) ご家族同士の中でも思いが違う時があるが じっくり話を聞きそれぞれの不安や思いを受け止められるよう努めている		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 相談時 ご家族やご利用者の思い・状況等を確認しどんな支援が必要か見極めホームとしてできる限りの対応に努めている		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) ご本人やご家族とホームとの交流を計り 入居前から良い関係が築けるよう努めている		
			(外部評価) ご本人やご家族に事業所を見学いただき、ゆっくりとお話しをされている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) ご利用者は人生の先輩であり常に尊敬の気持ちを忘れないようにしている またご利用者から生活の知恵や昔からのしきたり等教えて頂く事も有り感謝している		今後も行動目標にある「ゆっくりと」「一緒に」を笑顔と共に実践していきたい
			(外部評価) 職員は、利用者から四字熟語を教えていただいたり、又、煮物や煮魚の味付け、タケノコの湯がき方等を伝授していただくこともある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) ご家族の訪問時には必ずご利用者の現在の健康状態や生活状況をお伝えしご意向を伺うようにしている また県外在住のご家族には電話や手紙にて報告させて頂いている		行事だけでなく普段の外出や買い物等にもご家族に関わっていただけるよう取り組みたい
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) ご利用者とご家族の関係の理解に努めている また電話等利用しご家族との関係が途切れないよう支援している		ホームの行事等に参加して頂きもっと交流を深められるよう積極的に支援していきたい
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(自己評価) 入所前の行き付けの喫茶店や美容院へお連れする等の支援に努めている		今後とも本人の思い出のある場所へお連れする機会を増やしたい
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) ご利用者同士で協力して家事に参加され助け合いの場面が多く見られる また食事やおやつの時間に和やかに会話されている		日々 気分や感情は変化するものであるから注意を怠らず見守りを行い 職員が良き調整役になれるよう努めたい
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) サービスの利用が終了してもご家族を含め遊びに来て頂けるような継続的な付き合いができるよう心がけていきたい		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			日々の関わりの中で希望等の把握に努め 実行できる事には迅速に対応できるようにしている ご利用者に合った担当職員を決めるようにしている		把握できた希望や意向等は その都度全職員が共有できるようにしていきたい
			(外部評価)		
			職員は、利用者との会話や表情の中から、一人ひとりの思いを引き出し、汲み取れるよう努めておられる。申し送り時やミーティング時に、得た情報を共有されている。		さらに、日頃ご本人やご家族から聴き取った情報を、蓄積できるような仕組み作りが期待される。得た情報をもとにケアにつなげていかれてほしい。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			入所後もご本人・ご家族・関係者から話を聞き 把握できるよう努めている		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			ご利用者一人ひとりの生活リズムを理解し、気付いた事は個々の介護記録に記載し申し送り時やミーティング時に話しあい 全職員が共有できるように努めている		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			介護記録の作成・更新時にはご本人にご意向を伺いご家族には訪問時や電話・手紙等で相談し作成している また作成後はご本人・ご家族に説明し交付している		介護計画の実施状況確認表を作成しチェックする事で職員全員が介護計画に沿ったケアを行う事ができており継続して行きたい
			(外部評価)		
			ご家族の来訪時に要望や意向を聞き取り、主治医の意見やすべての職員の気付き等も採り入れ、介護計画を作成されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			三ヶ月に一度見直しを行っている また変化があったときにはその都度 ご本人・ご家族に相談し 職員と共にカンファレンスを行いその都度介護計画を作成している		主治医にも相談し 助言を受け作成している
			(外部評価)		
			「ケアプラン実施確認表」を作成し、介護計画の支援内容についてチェックを行い、見直し時に反映されている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			日々の様子やケアの実践・結果・気づき等を個別記録に記入し 情報を共有しながら実践や介護記録の見直しに活かす努力をしている		介護計画への援助米用に沿った記載ができるように今後も努めていきたい
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			受診はご本人やご家族の希望される病院へお連れしている 散髪もご本人の希望する店へお連れしてり来ていただいたりしている		
			(外部評価)		
			ご家族が入居されている施設に、職員と面会に行かれた。調査訪問時、眼鏡店の人の訪問があり、ご本人に合う眼鏡を購入されている方がおられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		(自己評価) 地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	イベントには地域の方々に来て頂いたり 民生委員の方には運営推進会議に参加して頂いている		警察・消防署への働きかけを行い 連携が図れるように努めたい
41		(自己評価) 他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	今まで利用してきた訪問理美容や移動販売等のサービスは継続している		地域の他の事業所のケアマネージャーや管理職の方との交流を計り より良いサービスを利用できるように支援していきたい
42		(自己評価) 地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	運営推進会議に地域包括支援センターに職員の方に参加して頂く事により 意見・情報交換等行っている		
43	18	(自己評価) かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ご本人・ご家族が希望する医療機関にて受診できるよう支援している また協力期間とは24時間体制で連携をとっている		
44		(自己評価) 認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	週に1度、協力医の往診があり、相談できるようになっている。病院受診の際には、ご家族のご都合もあり、職員が同行されることが多い。 協力医療機関の先生は認知症に詳しく 相談・治療等を受けている またご利用者の中には専門医の受診介助を支援している方もいる		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 看護職の職員はご利用者の状態をよく把握しており日々の健康管理や医療活用の支援を行っている		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院時にはご本人へのケアに関する情報をご家族と相談のもと医療機関に提供している またご家族や医療機関と情報交換しながら回復状況等早期退院に向け話あっている		退院後も安心して暮らす事ができるようにご家族・医療機関との連携を深めていきたい
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) ご本人・ご家族と重度化した場合や終末期のあり方について説明している また主治医やご家族と繰り返し話し合い全員で方針を共有している (外部評価) 入居時に、事業所の看取りの指針に基づいて説明し、その後も、ご家族の来訪時や利用者の状態変化時等に話し合われている。		入居時に看取りや重度化について説明している 最期まで事業所で過ごすことを望んでおられるご家族もあり、今後さらにご家族の心配ごとや不安、又、ご本人の持病や薬のこと等、職員で知識を深めるような機会も増やしていかれてほしい。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) ご利用者の思いを大切にし 主治医・ご家族・職員で話し合い 安心してその時を過ごせるように取り組んでいる 急変した場合はすぐ対応して頂けるよう医療機関とも連携を図っている		看取りについて勉強し全職員がその知識を共有できるようにし 今後も医療機関と共にチームとしての支援に取り組んでいきたい
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) その方に関する情報提供を行い 十分な話し合いをしダメージを受けない取り組みをしている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1.その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価) ご利用者は人生の先輩であり常に尊敬の気持ちを忘れないという考えを職員が共有し 声かけを大切にしている 居室に入る時には ノックや声かけをして了解を取ってから入室するようにしている 個人情報に関しても取り扱いには充分配慮している		日々の支援の中で職員同士がお互いに言葉かけや対応・記録等をチェックし改善できるように取組みたい
			(外部評価) 職員は、目の不自由な方に「体温が感じられる距離」で支援できるよう心掛けておられる。職員は、入浴や排泄支援の際には、特に個々のプライバシーを尊重し、「気持ちの良い対応や声かけ」を心がけておられる。又、居室入室時には、ノックをして、すぐ戸を開けない等、利用者のプライベートの時間を尊重されている。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価) ご自分の希望を言える方にはその希望に沿えるようにしている また表出できない方には理解できるような方法(筆談やカード)にて希望をお聞きできるように努めている		
			(外部評価) 一日の大まかな流れはあるが 一人一人の希望やその日の体調を考慮して個々のペースに沿った支援をするよう心がけている 買い物や散歩等 希望を日々お聞きし柔軟に対応できるよう努めている		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) 一日の大まかな流れはあるが 一人一人の希望やその日の体調を考慮して個々のペースに沿った支援をするよう心がけている 買い物や散歩等 希望を日々お聞きし柔軟に対応できるよう努めている		
			(外部評価) 調査訪問時、食材の買い物に出かける方や花の水替えをされたり、テレビや新聞を楽しまれている方もうかがえた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) ご自分で服を選ばれる方もおられるが そうでない方は職員と一緒に選んでいる お化粧をされる方もいる 訪問理美容・馴染みの美容院を利用されている		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 調理の下ごしらえ・下膳・食器拭き等 個々の状態に応じて一緒に行っている メニューにご利用者の希望を取り入れたり食事やおやつ時には職員も同じテーブルに座り楽しく過ごしている (外部評価) 食材を運営者が、系列のGH分まとめて購入する都合もあり、他事業所の職員が献立を立てるようになっている。事業所には調理専門の職員がいる。調査訪問時、皆で揃って「いただきます」と挨拶をされ、利用者と職員と一緒に同じものを食べておられた。車椅子の方も、食堂の椅子に座り食事をされていた。ご自分で下膳されている方や、押し車にお膳を乗せて下膳されている方もあった。利用者それぞれに、野菜の下ごしらえや、お椀ふき等役割を持っておられる様子もうかがえた。お誕生日には、ご本人の好物を用意されたり、お節料理等、季節ごとの料理も楽しんでいる。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) ご利用者のそれぞれの嗜好品を把握し楽しめるように支援している たばこ・お酒は職員が預かり希望に沿って所定の場所や時間にて提供できるようにしている		嗜好品についてはご利用者の病状等を考慮しながら今後も楽しんで頂けるよう 支援している
56		気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄チェック表を活用しトイレでの排泄を優先しご利用者に合った支援を行っている またトイレ誘導は小声で行うようにし プライバシーの配慮に心がけている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			入浴は原則一日おきであるがご利用者の希望や体調を考慮し柔軟に対応している 入浴が苦手なご利用者は声かけや時間を工夫している		ご利用者の好みのお風呂剤を使用しリラックスしてその方のペースで入浴して頂いている
			(外部評価)		
			数種類のお風呂剤を用意されており、一番に入浴される方が選ぶようになっている。入浴のない日には、足浴を支援されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			居室でTVを見たり和室で横になられたりして それぞれのペースで過ごして頂いている 寝付けない時は職員と話をしたりして安心して眠れるよう対応している		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			ご利用者個々に合った役割をお願いし その都度感謝の気持ちを伝えている カラオケ・物作り等を行い好きなたばこをデッキで気持ちよく吸われるご利用者もいる		
			(外部評価)		
			事業所では、利用者の「役割のある暮らし作り」を目指しておられ、お花の世話や洗濯物たたみ、編み物や料理等、利用者一人ひとりが出番を見出せるよう支援されている。たばこや晩酌をたしなまれる方もおられる。調査訪問時、紙コップと和紙を使って、雛人形を作っておられた。系列の事業所で開かれる、ボランティアの方のマジックショーやバルンアート等の催しも楽しみにされている。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金の所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			金銭管理は職員が担当しているが 職員同行にて外出・買い物をした時は レジでお金の受け渡し等して頂いている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			<p>天気の良い日には近くの川まで鯉のえさやりに出かけたりスーパーまで買い物に行ったりしている</p>		
			(外部評価)		
			<p>ご家族からも、外出する機会を増やしてほしいという希望が寄せられており、日常的に散歩や買い物に出かけておられる。近くの川の鯉に、食パンの耳をやりに出かけることもある。又、季節を楽しみに出かけたリ、自然と触れ合うことができるよう支援されている。</p>		<p>管理者は、利用者個々の行きたいところや思い出の場所を訪ねたり、外食やお弁当を持って出かける等、利用者が外出して楽しむための工夫を重ねていきたいと考えておられた。</p>
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			<p>買い物やドライブ等ご利用者の希望に沿えるように支援している お墓参りにも対応している</p>		<p>誕生日には職員と1対1で行きたい所へ行ける等の支援をしていきたい</p>
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			<p>ご家族や知人に手紙を書いたり電話をかけたりできるよう支援している 手紙を書く時は職員も一緒に文面を考えたりしている</p>		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			<p>面会時間は制限なくいつでも来て頂けるようにしている 居室で一緒にお茶を飲まれたりして気兼ねなく過ごして頂けるような配慮をしている 遠方の方には宿泊もして頂けるよう準備している</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 内部研修を行っている		全職員が正しく理解できるよう研修への参加や講師を招いての勉強会等 積極的に取組みたい
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 日中 施錠はしていない ご利用の方が外出しそうな様子を察知したらさりげなく声かけをし話を聞いたり一緒に外出する等対応している またご利用者同士で声を掛け合っている (外部評価) 日中、事業所の玄関には鍵をかけず、自由に出入りできるようになっており、出入り時に、チャイムが鳴るようになっている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 日中は職員同士で声を掛けながら連携し見守り・安全に努めている 夜間は安眠を妨げないよう巡視し安全確認している		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) ご利用者の状態に合わせて対応している 洗剤等危険と思われる物は鍵の掛かる戸棚にて保管している はさみや裁縫道具は1階の共有スペースにて使用して頂いている		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 外部から講師・及び消防署の方に依頼して内部研修を行い知識を深めている またその時期に起こりやすい事故（熱中症や喉詰め等）に関して資料をスタッフルームに提示し全職員にて事故防止に努めている		ヒヤリハット等活用し 全職員にて情報を共有し大きな事故につながらないように話し合っている

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 内部研修を行なっているが十分ではないと考えている		講師を招いての勉強会や訓練を繰り返し行う事で全職員が不安なく対応できるように取り組んでいきたい
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 内部研修やミーティングで避難経路の確認・消火器の使用方法・通報訓練等の訓練を行なっている また職員と家族の連絡網を作成し緊急時に備えている		地域との協力関係作りがほとんどできていない 地区の消防組織や婦人防災クラブ等の情報を得て連携を取っていきたい
			(外部評価) 管理者は、防災管理者講習を受講された。今年度の避難訓練の実施は、これからの取り組みとされていた。		地域の自主防災組織との連携等を検討されている。事業所は、2階に居室があり、避難誘導等に不安な点もあるようだ。すべての利用者、職員が安全に避難できるよう、訓練を重ねていかれてほしい。又、さまざまな災害や場面を想定した避難や、近所の方達との協力体制作りにも積極的に取り組まれてほしい。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) ご利用者一人一人に起こり得るリスクについて常に意識し 状態の把握に努め 変化がある都度ご家族に報告し 対応策について相談・説明している		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 毎朝のバイタルだけでなく少しでも様子の変化が見られた時には主治医に報告し指示を受けている 朝・夕の申し送りで全職員が情報を共有している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 服薬ファイルの作成や処方箋を個人ファイルに閉じ職員が内容を把握できるようにしている また薬の変更があった場合には注意深く観察・記録し主治医に報告している		服薬の飲み間違いが起きないように朝・昼・夕で色分けし名前を記入しているが 今後も更に注意・確認しまちがいの起きないように取り組みたい
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 排泄チェックを行い 体操・散歩・家事への参加等で身体を動かしてもらえよう取り組んでいる 水分摂取や便秘に効果のある乳製品や繊維の多い食材を摂取できるよう心がけている		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後 口腔ケアの声かけ・見守り・介助を行っている 義歯の方は定期的にポリドント洗浄を行っている 必要に応じ訪問歯科診療の先生に往診して頂いている		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事や水分の摂取量をチェック・記録し職員が情報を共有している 本人の体調や嚥下状態に応じ調理方法を工夫している (外部評価) 利用者の状態に応じて、個別にご飯やおかずの量を加減されたり、お粥や食材を刻む等、食べやすくされている。10時には、牛乳かココア等、乳製品を摂取できるようにされている。又、夜間は居室にペットボトルを持ち込む等、水分補給できるよう支援されている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	(自己評価) 外出後は手洗いやうがいを施行しトイレ利用後は手洗いの声かけ・見守りを行いペーパータオルを使用している またご利用者・ご家族に同意を頂き職員と共にインフルエンザの予防接種を受けている		ノロウイルス対策に次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使用している

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>台所・調理器具等は毎日消毒し衛生管理に努めている 冷蔵庫も点検・掃除をし食材も賞味期限内に使用し安全管理に努めている</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関先や建物の周りには花や木を植える等 家庭的な温かみのある季節感を感じられるよう工夫している</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>空間作りにはご利用者の意見も取り入れて行っている 風呂場・トイレは暖簾で仕切り開閉時に見えないように配慮している 季節の花をご家族から頂いたり職員が持参したりして飾っている</p> <p>(外部評価)</p> <p>事業所の周りは、竹筒に植えた季節の花で囲まれている。玄関先の大きな瓶に、メダカを飼い、利用者が餌をやってくださっている。玄関には、利用者が南天や椿の花を生けてくださっていた。居間には、利用者の意見も採り入れながら一緒に作成されたカレンダーやモビールが飾られており、和室の床の間には、掛け軸が掛けられていた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ソファで気の合うご利用者同士でTVを見たり会話されたりしている ウッドデッキでたばこを吸われたり和室で横になられたりしている</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			居室はご家族の写真を飾られたり 仏壇やTVを置かれたりしている 出窓には植木や手作りの品を飾ったりしている		
			(外部評価)		
			居室には、ご自宅からテレビやたんす、仏壇や鏡等が持ち込まれている。又、職員から贈られた誕生日の寄せ書きも飾られていた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			エアコンと空気洗浄器を各居室・リビングに設置している 毎朝換気し自然の風を通して 温度・湿度計を設置してご利用者の様子を見ながら調節している 衣服の調節にも気をつけている		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活を送れるように工夫している	(自己評価)		
			廊下・トイレ・浴室に手すりを設置し安全確保と自立への配慮を行っている		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			居室入り口にご利用者の写真と名前を飾っている トイレ・浴室は木の板に墨で大きく書き 混乱を防ぎ自立して暮らせるように工夫している		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんで、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			デッキや玄関先に花や木を植えたり 鯉やメダカを飼ってそれらの世話をしたり観察したりして楽しんでいる		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ② 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	ご利用者一人一人の思いを会話を通じて理解し 大切にしたいと努めているが それ が全てではないかもしれない また 意向や希望があっても安全面・健康面・職員体制によりできない場合もある
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	10時・15時のおやつの時間はもちろん 食事時でもできるだけ職員も一緒にテー ブルを囲み話をしながらゆっくりと過ごしている
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	寝る時間・起床時間等それぞれのペースに合わせている 好きなTVを観たりソファや和室で横になられたり思うように過ごされている
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	それぞれの職員の声かけの工夫により笑顔がよく見られる
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	散歩・買い物・定期的な外出レク等で職員と共に出かけているが それ以外にも個々 の希望はあると思う しかしなかなか実施できていないと思われる
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	24時間医療連携体制が取れている 夜間は見守りや声かけで安心して生活できている
94	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	個々のご利用者の体調や心身の状態等を汲み取り その時の状況に応じて職員の見守 りや声かけで安心して生活できている
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ② 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	ご家族の訪問の度に近況報告をしていて その都度ご要望等お聞きしている 県外在住のご家族には電話や手紙で連絡して信頼関係が築けるよう努力している
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ③ たまに 4 ほとんどない	近所の方が畑でとれた野菜や果物を届けて下さったり地域の幼稚園児やボランティア の方が訪問して下さったりしている

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	(自己評価) 1 大いに増えている ② 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	散歩の途中で声を掛けられて立ち話をしたり 民生委員さんのお世話によりホームの見学者が少しずつだが増えている
98 職員は、生き生きと働いている	(自己評価) 1 ほぼ全ての職員が ② 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	何らかのストレスはそれぞれ抱えていると思うが 仕事中は明るい笑顔を絶やさないよう努めている
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	職員体制により希望に沿えない事がある
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) 1 ほぼ全ての家族等が ② 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	ここに来てご利用者が落ち着き表情が柔らかくなり笑顔が見られるようになって良かったと言って頂ける

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

大きな道路がない為車の通りも少なく静かな住宅地にあります。近くには鯉が生息する川があり散歩がてら餌をやりに出かけ自然や地域の人々との触れ合う機会作りに努めています。

ホーム内は広く1階がリビングになっています。南側が前面窓になっており 明るい日差しが差し込みます。リビングの奥には14畳の和室があり ご利用者の方や来訪された方がゆっくりと落ち着いて過ごせます。

「信頼」「和」「安心」を基本理念として掲げ どんな時も笑顔を忘れず ご利用者・ご家族・地域の方々・職員との信頼関係を大切にし 安心して穏やかで和みのある生活を送って頂けるよう 心がけています。

「役割のある暮らし作り」「地域で暮らしている」という意識作りを心がけ その人らしく生き生きと生活でき 可能な限り自立して地域の中に溶け込んで過ごして頂けるよう努めています。